



●身近な話題をお知らせください！ 市民協働課 ☎53・1111 内線373

8/14 六斎念仏

無病息災や家内安全を祈るお盆の伝統行事「六斎念仏」が奈胡区で行われました。同念仏は、昔、区内に疫病がまん延したのを機に、霊を鎮めようと阿納区に習いに通ったのが始まりと伝えられています。この日は朝早くから保存会のメンバーと子どもたち24人が、寺院や各家庭の仏前で鉦の音と念仏に合わせて、3人一組の独特な踊りを舞いました。13日には、西相生区でも行われました。



8/9 マダイ稚魚放流

間伐材で作った魚礁(矢代沖)にマダイの稚魚4千匹が放流されました。木材の有効利用と、海洋生物の増殖を目的に、れいなん森林組合が進めている実証事業で、この日は県や市、漁協関係者や小浜水産高校の生徒ら計約20人の協力を得て実施。今後2年間にわたって、稚魚の成長を観察します。



7/28 かわそ祭り

西勢区の例祭「かわそ祭り」。区内の子どもたち15人が「シンヨーサンヨー、かわそさんに参っておくれ」と掛け声を上げながら、みこしを担いで区内を練り歩きました。西勢橋付近の海岸に到着すると、一行は、杉谷川のほとりに旗を立て、無病息災や学業向上を祈願しました。



7/31・8/1 若狭マリンピア

今年も盛大に開催された「若狭マリンピア」。7月31日の協賛イベント、はまかぜ通り商店街「夜の市」では、小浜音頭パレード(写真上)やお笑いライブなどのステージイベントが、8月1日には、松上げ(写真左)や花火大会(写真左上)が行われ、各会場は大いに盛り上がりました。花火大会では、約4千発の花火が打ち上げられ、市内外から訪れた約3万人から大きな拍手と歓声が上がっていました。



7/30 福井センター起工式

関係者約30人が出席し、日本電産の子会社「日本電産テクノモータ」の福井技術開発センター新築工事起工式が遠敷の建設地で行われました。同センターは、空調機器用モーターを研究開発する施設で、平成25年3月末完成、同5月操業を目指します。敷地面積は約4万5千平方メートルで、3階建ての研究棟や1階建ての実験棟が建設されます。

8/15 しょうらいびね 精霊船流し

お盆に帰ってきた先祖の霊を、船に乗せて送り出す伝統行事「精霊船流し」が、甲ヶ崎区で行われました。午後5時過ぎ、竹とわらで作られた長さ約5メートル、幅約2メートルの2隻の精霊船が、漁船に引かれて沖合へ。数珠や線香を手にした区民約200人は、沖合に向かって流れていく精霊船に手を合わせ、先祖のめい福を祈りました。

